

平成26年第1回 板井原訪問

(平成26年5月3日訪問)

今年も板井原集落は春
を迎えました。

周りには春の草花が咲
き乱れていました。



「今年のボランティア委員会の活動内容は板井原集落唯一の喫茶店舗のギャラリーとその隣にある倉に板井原の自然、歴史、文化を紹介する展示コーナーをオープンさせることです。」

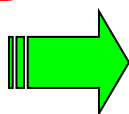


公民館にてGW限定
← ギャラリー&喫茶店
の準備中



自分たちでレイアウトを
考えながらパネルに貼り付
ける作業!! 板井原の住民
から集めた古い写真も展示
中

完成了ました！





ここでちょっと
お知らせ。
今年の4月に野土
香の経営者が変わ
り新しく喫茶店「歩
とり」（ほとり）が
6月にオープンす
る予定です。

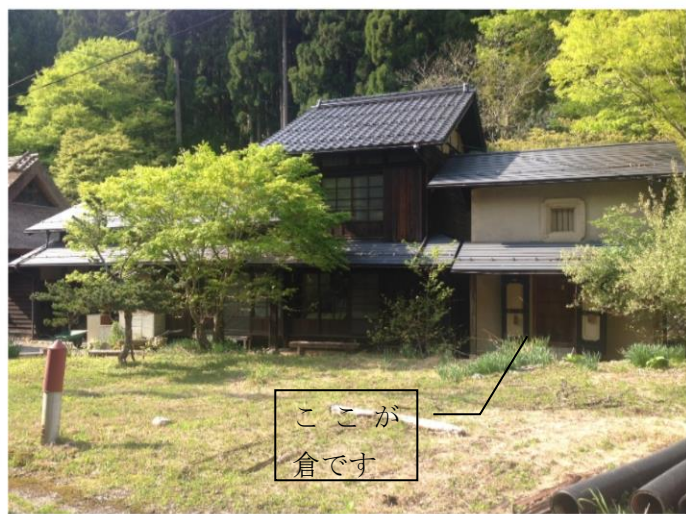
GW中でもあり観光客も沢山
来ていただきました。



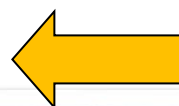
人それぞれゆったりとした時
間を過ごしていました。

「野土香」改め、「歩とり」に隣接する土倉の中に板井原ミュージアムを完成させること。

すでに倉の中は展示用に整備がされており、後は魂を入れるだけなのです。



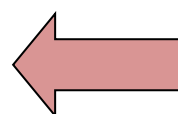
ここが倉の中（1 階）です。



2 階へと続く階段です。



ここが2 階です。



最後に一言

今回は、公民館で板井原集落の風景など写真を展示しました。

白黒写真もありとても趣を感じました。

今年度も板井原集落の歴史や文化を学んでいきます。 Tさん

今までは板井原の歴史を調べて知ることだけでしたが今回は板井原の歴史ある写真を見ることが出来ました。

見た瞬間、昔の板井原の世界に引き込まれる感じがしました。 Aさん

板井原には様々な不思議があります。

- ① どうしてこんな山深い里に人が住むようになったの？
- ② 住民がいなのに集落は維持されているのだろうか？
- ③ この地域全体（市ノ瀬地区）の庄屋さんが板井原集落にあったのはどうしてだろう？
- ④ 祭りの幟旗が白地に黒なのはどうしてだろう？
- ⑤ 幟旗にどうして菊の紋が入っているのだろう？
- ⑥ 因幡一ノ宮である宇倍神社の倉の鍵を板井原が管理していたのだろうか？
- ⑦ 昭和42年まで智頭から板井原に行く道路がなかったって本当？
- ⑧ 板井原集落にどうして多くの人を訪れるのだろうか？

これらの不思議を中心に展示室を飾っていきたいと思います。

END

